平成29年度　活動助成一覧

団体名		活動名	採用活動数
一般社団法人	青森県手をつなぐ育成会	障害のある人のライフプランセミナー　他	3
特定非営利活動法人	いわきFP・e-らいふ	平成29年度　震災復興ライフプラン(道筋)相談会	9
特定非営利活動法人	FPネットワーク神奈川	そなえて安心　くらしのすまいるセミナー	3
任意団体	お金で学ぶさんすう	これなら出来る!!親子で身につける 「やりくり力」×「お料理力」×「さんすう力」	4
特定非営利活動法人	暮らしとお金のPro-Lab.	知的障害のある子と親のための 家庭での金銭教育　他	7
特定非営利活動法人	子育てサポート・Mネット	親子でマスター　お金との上手なつき合い方	4
特定非営利活動法人	さいたまNPOセンター	小規模NPO・市民活動団体のための 金融会計講座・相談会	2
任意団体	佐賀県地域婦人連絡協議会	振り込め詐欺未然防止に関するセミナー	40
任意団体	自主研究グループ街角年金塾	高齢者向け無料年金相談会	2
一般社団法人	シニアコンシェルジュ協会	シニアお気軽講和会inしながわ　他	2
特定非営利活動法人	消費生活相談員の会さが	くらしに役立つ消費生活講座 「生き生きくらすためのエンディングプラン」	2
一般社団法人	自立のための 生活経済教育推進協議会	支援者のための 知的障害者等の金銭管理力アップ講座　他	2
公益社団法人	全国消費生活相談員協会	消費生活トラブル啓発講座のための教材作成　他	3
特定非営利活動法人	ソルウェイズ	知的に障害のある子どもたちの「親なきあと」をどう準備しておくかの金融セミナー	2
一般社団法人	富山県手をつなぐ育成会	障害のある人のライフプランセミナー	2
特定非営利活動法人	パープル・ハンズ	性的マイノリティ高齢者のための ライフプランセミナー　他	4
特定非営利活動法人	むさしの発達障がい支援 サークル しょーとてんぱー	知的・発達障がいのある方の 生活設計を考える講座	6

（五十音順）

平成29年度金融相談等活動助成事業【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年5月9日	一般社団法人 シニアコンシェルジュ協会 【シニアお気軽講和会】	シニアを対象にした全11回のセミナーの開催です。 テーマは毎回異なり、今回のテーマは「相続（税）対策のポイントは『シンプル・イズ・ベスト』」。 弁護士、税理士、FP、社労士、葬祭ディレクター、健康生きがいづくりアドバイザーなど、さまざまな資格を持つ講師が、シニアに関するそれぞれのテーマについて講義を行います。 1回あたりの開催時間は1時間程度と短いものですが、テーマのポイントを絞った専門家の話は大変分かりやすいものです。 大阪でも同様の連続開催セミナーを行います。
平成29年5月13日	自主研究グループ 「街角年金塾」 【高齢者向け年金無料相談会】	高齢者を対象とした「年金無料相談会」を東京・渋谷の東急東横店ハチ公前広場で開催しました。 屋外での開催でしたが、東急東横店の1階のショウウィンドウの前に相談ブースを設営しており、荒天でなければ、年金相談会が実施できる場所でした。 当日は、終日雨でしたが、団体メンバーがお揃いのグリーンの蛍光色のブルゾンを着て、ティッシュを配布しながら、相談者を募り、16名の相談を受けました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年5月18日	特定非営利活動法人 むさしの発達障がい支援サークル　しょーとてんぱー 【知的・発達障がいのある人の生活設計をかんがえる】	障がいのある人の自立支援というメーンテーマに沿って、さまざまな切り口で展開する全5回の連続講座です。今回のテーマは「親なきあとの準備について～親あるうち、あせらず、気負わず、少しずつ～」です。 親なきあとに備えての準備・心構えを講師が自らの経験を交えて紹介しました。 大きな会場ですが、多くの人が参加して大盛況で、質疑応答も活発でした。
平成29年5月30日	特定非営利活動法人 いわきFP・ｅーらいふ 【平成29年度震災復興ライフプラン（道筋）相談会】	東日本大震災による津波や原発事故により被災・避難された人を対象に、災害公営住宅の集会所を会場に開催するセミナー&相談会です。 今回のセミナーのテーマは「介護保険のしくみ」です。介護保険施設の説明もありました。 セミナーの後は、スタッフの手づくりによる昼食会です。この日のメニューはロールキャベツとバターライスでした。参加者全員でおいしくいただきました。 また、この日は、コラボ活動として、医療支援団体による血圧測定や健康相談も並行して行われました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年6月18日	特定非営利活動法人 ソルウェイズ 【知的障がいのある子の「親なきあと」セミナー第1回】	知的障がい児を持つ親と支援者のためのセミナーです。～将来の為に、今からできることを考える～ をテーマに、福祉制度の基礎から、親なきあとの準備まで、たくさんの事例を交えて幅広く説明されました。親がいなくなったとき、子どものことを知ってもらう「ライフスタイルカルテ」の作成や、ショートステイ（一人暮らしの練習）など、今からできる準備についても具体的に紹介し、きっかけを提供していました。
平成29年6月23日	一般社団法人 富山県手をつなぐ育成会 【障がいのある子どもと親のための『お金とライフプラン』】	障がいのある学齢期の子どもを持つ親を対象にした「お金とライフプラン」セミナーです。 ライフステージ（幼児期・学齢期・青年期・老年期）ごとにどのようなことが起こるのか、そのための準備をどうするかを、事例を交えてのお話のほか、障がいのある人の毎月の生活費はどのくらいかかるのか、いくら不足するのか、不足分をどうやってカバーするのかなど、具体的な金額を基に説明しました。 参加者にライフプランをイメージしてもらうためのライフプラン表の記入などの工夫もありました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年7月8日	任意団体 お金で学ぶさんすう 【これなら出来る!!親子で身につけよう「やりくり力」×「お料理力」×「さんすう力」】	料理を通して、生活に必要な知識を身につける講座を開催しました。子どもたちは、料理の材料を買いにスーパーに行き、代金を計算し支払う、おつりをもらうことを学びました。買い物でそろえた材料を使って、全員で「バナナケーキ」と「レタスシューマイ」を作りました。
平成29年7月29日	特定非営利活動法人 くらしとお金のPro. Lab 【知的に障がいがある人の家庭での金銭教育～おこづかいゲーム】	知的に障がいのある人を対象に「おこづかいゲーム」を行いました。買い物をしてお金を使う、家のお手伝いをしておこづかいをもらう、お金を落としてしまうなど、いろいろなシチュエーションがある中で、おこづかい帳の記録を行い、ゲームを通してお金の使い方、お金のやりくりを学びました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年8月19日	特定非営利活動法人 子育てサポート・Mネット 【親子でマスター　お金との上手なつきあい方③】	発達障がいを持った子どもとその保護者を対象にした、全4回開催のうちの3回目の活動。子どもたちがお買いもの実践中に、親の個別相談会を実施しました。子どもたちは、前回講座で目標の設定や費用を計算し、計画的ためたお金を持って、自分で切符を購入し、モスバーガーで買い物、食事をしました。今後も継続していけるよう、会場に戻ってから、親も交えてどのようにお金をためたか、努力した点、反省点などの発表を行いました。
平成29年9月2日	認定特定非営利活動法人 さいたまNPOセンター 【小規模NPO・市民活動団体のための会計講座・相談会in春日部】	会計の専門家である公認会計士が講師を務め、NPO法人の役員や市民活動団体の会計担当者を対象に、NPO法人等の会計を正しく行うために知っておくべきポイントを、事例を交えて解説するほか、便利で使いやすい参考書・ブログなどを紹介する講座です。 春日部市・所沢市との共催で、1会場につき基礎編と応用編を各1回ずつ開催しました。 講座終了後は、予約制で個別の相談に答える相談会も開催しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年9月16日	一般社団法人 自立のための生活経済教育推進協議会 【支援者のための知的障害者等の金銭管理力アップ講座】	講演会とワークショップの2部構成で、よくある金銭トラブルの事例紹介と団体が開発した教材「やりくりさんだん」を使って、金銭管理指導の具体的方法（介入方法、教育法）を紹介した。 前半の講演会は、消費生活センターと就労移行支援事業所に所属している講師より、具体的な事例を用いて、健常者とは違う注意喚起の仕方や対策方法について学びました。
平成29年9月30日	特定非営利活動法人 パープル・ハンズ 【性的マイノリティ高齢者のためのライフプランセミナー】	連続講座（老・病・死）の第2回目（全3回）。 「シングルで、同性ふたりで、入院・介護・認知症、どうする？ーにじ色あんしん老いじたく講座②」をテーマに、一人暮らしや、家族と認知されづらい同性パートナーとの暮らしで、入院や介護の状態に備え、病院面会や財産管理の代理などの法的な知識や、成年後見人制度とその活用策について紹介しました。 講座終了後には、セミナー会場向かいのパブにて交流会を開催しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年10月7日	公益財団法人 消費生活相談員協会 【消費者の権利を若者の視点で考えるシンポジウム開催】	ドキュメンタリービデオ（「Change Makers ～消費者の権利のための闘い～」）の上映とワークショップの2部構成で開催。 学生団体スマセレと消費生活相談員が共に企画し、消費相談の傾向や今後について考えました。 ワークショップは、ワールドカフェ方式で行いなぜ相談に来ないのか、協力のあり方について、小グループで席替えを繰り返しながら議論を深めました。参加者全員が理解し、主体的に考え発表を行いました。
平成29年10月22日	特定非営利活動法人 消費生活相談員の会 さが 【くらしに役立つ消費生活講座 ～備えて安心終活セミナー】	高齢者は自分や家族の行く末を漠然と心配していますが、その心配を具体化して、高齢社会の中で、高齢者が社会において果たす役割、今を生き生き暮らすための知恵を学びながら、今後の人生を心豊かに暮らすきっかけづくりとなるための公開講座を佐賀県嬉野市と神埼市の2会場で開催しました。 講師は、金融広報中央委員会などの講師を務める経験豊富なファイナンシャルプランナーが担当しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年10月28日	特定非営利活動法人 FPネットワーク神奈川 【そなえてあんしん　くらしのすまいるセミナー】	障がいを持つ保護者と支援者向けのセミナーを横浜で開催しました。 セミナーは2部構成で行われ、第1部では、障害者をとりまくお金の基本的な制度について、収入と支出の観点から学び、第2部では、遺言と家族信託について、仕組みや活用方法について図解を交えて学びました。 FPネットワーク神奈川は、地域に根差した活動を行っており、本人を取り巻く、人のネットワーク作りにおいて、どのように広げ、どこに相談に行けばよいか、横浜市内の関係施設等を紹介することで、身近に考えられるきっかけを提案しました。
平成29年11月5日	特定非営利活動法人 青森県手をつなぐ育成会 【障害を持つ方のお金の使い方勉強会】	障がい（主に知的障がい）を持つ本人と保護者向けのお金の勉強会を「障害児入所施設　はまゆり園（むつ市）」で開催しました。 前半は保護者・支援者向けに、福祉制度の現状と今後について説明が行われました。後半は「おうちdeこづかいゲーム」というキットを使用し、ワークショップ形式で、ゲームを楽しみながら家庭での金銭管理の方法を学びました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成29年12月6日	任意団体 佐賀県地域婦人連絡協議会 【金融トラブル未然防止に関するセミナー】	地域の高齢者向けに、詐欺を含めた金融トラブルに巻き込まれないよう「金融トラブル未然防止セミナー」を開催しました。 県警本部の講師の他に、身近な相談相手になるよう、その土地に詳しい近くの駐在所勤務の警官を招きました。駐在職員との交流では、地域の特徴を含めた犯罪被害の紹介をしており、参加者それぞれが一員となって会話に参加することができました。地域に密着したセミナーであり、終始方言によるセミナーは大変好評でした。